

第3回・第4回
全員協議会

7月19日・9月3日

長期間議会活動ができない場合、議員報酬等の一部を減額する制度について、幌延町議会も導入を検討している。

この制度は、病気療養していた議員が誹謗中傷を受けたということ、稚内市議会において、先進地の事例を研究し、全会一致で議決された制度である。

(1) 議会活動ができない期間の定めは、議会の会議(事業)の欠席を始めた日から起算して、その日以後において、最初に会議(事業)に出席した日の前日までの期間。

例▼A議員が8月1日から入院した場合、入院した後、9月1日に最初の議会があった場合、9月1日を欠席の始めた日とする。

(2) 欠席から除かれる事由として、①公務災害②感染症③出産その他やむを得ない事由。とする

(3) 議員報酬の率は、議

会活動が出来ない期間が①90日を超える場合20%減②1百80日を超える場合は30%減③1年を超える場合は50%減とする。

(4) 期末手当の支給率は、基準日(6月1日、12月1日)において活動できていない場合、①1百80日を超える場合は50%減②1年を超える場合は70%減とする。条例の上程は3月議会とし、施行は令和4年4月1日とする。

この件について疑問や質問、ご意見等がありましたら、お近くの議員または議会事務局までお問合せください。



第5回
まちづくり常任委員会

9月3日

○調査事項(抜粋)

▽令和2年度教育事務の管理及び執行の状況に係る点検評価

外部評価会議では、「教員の加配や支援員の配置、外部講師委託は継続することを強く要望する。コロナ禍における学校の対策の加え、これまで定着してきた

プログラムを継続して推進すること」、「事業の執行方針・内容、点検・評価と課題について簡潔にまとまっていてわかりやすい。方向性もほとんどが継続なので、各種事業が目標に向けて、尚一層推進されることを望んでいる」との意見を頂戴した。

◎新型コロナウイルスの対策は、管内統一された中で行っているのか。

◎文科省、道教委、宗谷教育局と各部署から統一して通知が来ており、各教育委員会と学校は、その通知に



基づき適切に対応している。◎学校によって感染症予防対策が違うのではないか。

◎町の感染状況に応じた対応や、学校の設備等も違うそれぞれの学校で工夫しながら実施している。

▽新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況

本年4月下旬から医療従事者のワクチン接種を開始し、8月26日に一般も含めた2回目の接種を終了した。本町住民の2回目接種済み者数は1千7百62名で、接種率86・29%となっている。他町村で接種している方もいることから、実際の接種率は9割近いものと考えている。

また、住居地外接種も行い、1回目、2回目を合わせて延5百1人に接種を実施した。

編集後記

「今年の冬は寒くなる」そんな噂がささやかれている。

気象庁が発表した3カ月予想では、ラニーニャ現象が発生し、寒気が流れ込みやすくなり、日本海側では大雪になることがあると発表された。

北海道の気温は平年並みと言われているが、近年の異常気象は予想を裏切ることが多い。昨年の積雪量は少なく、一昨年は多すぎた。

暖冬だと雪かきは楽だが、こども達の雪だるま作りやスキー授業など、冬ならではの楽しむ機会が減ってしまう。また、野生動物による越冬野菜の食害や農業用水不足など、農家への被害が懸念される。

何はともあれ、今年の冬に向けて早めに備えておきたい。

編集委員長 西澤 裕之
副編集委員長 無量谷 隆
編集委員 高橋 秀明

佐藤 忠志